

日本語指導ボランティア養成講座

▼とき 5月12日～7月14日の土曜日(全10回)午後1時30分～3時

▼ところ 豊橋市国際交流協会

▼内容 日本語を学びたいと思っている外国人や外国籍児童・生徒への日本語指導法やボランティア活動について学びます。修了後、希望者は日本語指導ボランティアとして活動できます

▼講師 ことばの会

▼定員 30人(抽選)

▼受講料 7千円(賛助会員は5千円)

▼申し込み 4月27日(必着)までに、返信先明記の往復はがきで住所、氏名、年齢、職業、電話番号、講座名を豊橋市国際交流協会(〒440-0888 駅前大通二丁目33-1 開発ビル3階 ☎55・3671)

暮らし情報

医療



豊橋市国民健康保険 人間ドック診査7割助成

被保険者の方の健康保持・増進を図るため、人間ドック診査の7割

豊橋市国民健康保険人間ドック診査助成

※受診期間は7月(一部8月)～来年3月。受診者負担額は健診料の変更に伴って変わる場合があります。市民病院の受診日は抽選順に市役所で予約(6月11日～13日受け付け)していただきます。なお、応募の状況などにより定員を調整する場合があります

ドックの種類	申込番号	受診機関	受診者負担額	募集定員
外来人間ドック	①	豊橋市民病院(青竹町字八間西)	10,520円	720人
	②	光生会病院(吾妻町)	9,300円	260人
	③	佐野病院(松葉町三丁目)	9,450円	60人
	④	豊橋元町病院(南大清水町字元町)	9,000円	90人
	⑤	成田記念病院(白河町)	12,285円	380人
脳ドック ※⑦⑧は脳検診	⑥	豊橋市民病院	10,040円	150人
	⑦	成田記念病院	7,560円	150人
	⑧	弥生病院(弥生町字東豊和)	6,300円	30人
	⑨	権田脳神経外科(前田町二丁目)	15,000円	60人
肺ドック ※⑩は肺がん検診	⑩	豊橋市民病院	8,000円	10人
	⑪	成田記念病院	11,340円	15人
心臓ドック	⑫	成田記念病院	10,710円	45人

助成を行います。

▼対象 平成19年3月31日現在、満25歳以上の豊橋市国民健康保険被保険者で、前年度以前の保険料を完納している世帯の方(脳ドック・心臓ドックは平成17・18年度に同じ種類のドックの助成を受けた方は申し込みできません)のうち、市が受診機関への支払や受診された方への保健に関する案内を行うために、受診機関から診査結

果を取得することに同意していただけの方

▼申し込み 5月2日(消印有効)までに、はがき、または封書で記載要領の事項を国保年金課(〒440-8501住所不要)

▼抽選結果 6月1日頃に郵送

▼二次募集など 定員に達しなかったドックは7月13日～23日にテレホンガイドとはやし(☎55・0001サービスコード366)でお知らせし、7月23日に市役所東85

情報ピックアップ

4月29日から青陵地区市民館を休館します

問合せ 社会教育課(☎51・2848)

防災対策課(☎51・3116)

ますが、ご協力ください。

リニューアル工事実施のため、青陵地区市民館を休館します。また、この間、避難所としても使用できなくなります。ご迷惑をおかけし

▼休館期間 4月29日(祝)～12月上旬

▼牛川校区内の避難所 牛川校区市民館、牛川小学校、青陵中学校

無料肝炎ウイルス検査を行います

現在、B型・C型肝炎ウイルスの持続感染者(キャリア)は全国で300万人以上いると推計されています。感染しても自覚症状がない場合があり早期発見が重要です。保健所では、次のとおり4月から検査を実施します。

▼とき 第3水曜日の午後1時30分～4時

▼ところ 保健所(富本町字国隠)

▼検査内容 B型肝炎ウイルス検査(HBs抗原)、C型肝炎ウイルス検査(HCV抗体)

※5cc程度の採血があります

▼結果 原則、採血日の1週間後以降に渡します

▼費用 無料(検査成績書が必要な場合は有料)

▼問合せ 生活衛生課(☎51・3634)

応募はがき記載要領

申し込みは1人につき1枚のみ。同一世帯で希望する申込番号が全員同じ場合に限り、1枚で全員まとめて申し込みできます。

(はがき裏面。封書の場合ははがきサイズの紙)

- 国民健康保険被保険者証の記号/番号
- 氏名
- 氏名のフリガナ
- 生年月日
- 性別
- 電話番号
- 郵便番号
- 住所
- 申込番号(表中①～⑫)をどれか1つ

支援



高齢者へ福祉回数乗車券とタクシー乗車券の引換はがきを郵送します

▼券の種類/対象 福祉回数乗車券(豊橋鉄道(株)の電車・バス回数乗車券1600円分) / 市内在住で今年70歳以上になる方(養護老人ホーム・特別養護老人ホーム入所者は除く)、タクシー乗車券(2500円分) / 市内在住で今年80歳以上になる方(養護老人ホーム・特別養護老人ホーム入所者は除く) ▼引換方法 希望者は4月下旬に郵送される引換はがきに必要事項を記入し市内郵便局で引き換えてください ▼問合せ 高齢福祉医療課(☎51・23330)



高齢者の医療費を助成します

▼対象 老人保健の医療受給者証を持つている方と昭和7年10月1日〜昭和9年9月30日に生まれた方で、下表のいずれかに該当する方 ▼内容 医療機関などで支払った一部負担金を福祉給付金として支給します ▼その他 福祉給付金受給資格証明書(オレンジ色のカード)を持つている方はすでに助成されていますので手続きの必要

はありませんが、左表の該当者で手続きがお済みでない方は問い合わせてください ▼問合せ 高齢福祉医療課(☎51・23338)

福祉給付金の支給対象者

障害者	身体障害者手帳1〜3級、身体障害者手帳4級でじん臓機能障害、身体障害者手帳A・B判定、自閉症状群(診断書が必要です)
ひとり暮らし	単身で生活を営んでおり、同一敷地内または隣地に親族がいない市民税非課税の方(扶養に入っている方は非該当)
ねたきりなど	介護保険の要介護度4または5の認定を受けていて、3か月以上継続して生活介護を受けている市民税非課税世帯の方



平成19年度国際交流補助金を交付します

▼対象 市内を活動の拠点として国際交流活動を行っている民間国際交流団体が今年度中に実施する次の事業 ①市民と外国人との交流事業 ②在住外国人に対する支援事業 ③国際理解を促進する事業 ▼金額 対象経費の2分の1以内(上限5万円) ▼申し込み 5月31日(必着) までに申込用紙で豊橋市国際交流協会(駅前大通二丁目開発ビル3階 ☎55・3671) ※申込用紙は豊橋市国際交流協会にて配布中

5月のふれあい・子育て情報



■新生児訪問指導

▼対象 初産で出産後おおよそ1か月以内の方(経産婦で希望される方はご相談ください) ▼内容 育児や授乳方法などについて助産師などが家庭訪問を行い、相談に応じます ▼その他 詳しくは母子健康手帳と同時配布の「パパとママへ」を見てください

■パパママ教室

〈前期コース〉 ▼とき 15日(火)午後1時30分〜4時 ▼対象 妊娠前期から中期頃の妊婦と夫 ▼内容 妊娠中の栄養と歯科の話、乳房ケアの方法、父親の妊婦疑似体験 ▼定員 30組(申込順)

〈休日コース〉 ▼とき 20日(日)午前9時30分〜午後0時30分 ▼対象 平日参加が困難な妊婦と夫 ▼内容 妊娠中の栄養の話、出産と育児の話、赤ちゃんの抱き方やおむつ交換などの実技、グループワーク ▼定員 30組(申込順)

■母乳相談

▼とき 17日(木)・31日(木)午前9時〜正午 ▼対象 母乳育児を希望する産婦とその子ども ▼内容 助産師による母乳に関する相談や乳児の体重測定 ▼定員 各8人(申込順) ▼持ち物 母子健康手帳、タオル3枚

■妊娠婦・乳幼児歯科健康診査

▼とき 10日(木)午前9時30分〜11時15分 ▼対象 妊婦と産後1年以上の女性と就学前までの子ども ▼内容 歯科健診と歯みがき指導 ▼定員 各20人(申込順) ▼持ち物 歯ブラシ、コップ、手鏡、母子健康手帳

■モグモグ教室(離乳食講習会)

▼とき/ところ 9日(水)/ライフポートとよはし(神野ふ頭町)、16日(水)/あいトピア(前畑町)。午前10時15分〜11時30分 ▼対象 5か月前後の子どもの保護者 ▼内容 講話、実演、保護者による試食など ▼定員 各25人(申込順) ▼持ち物 母子健康手帳、筆記用具

■大きくなあれ

▼とき 23日(水)午前10時〜11時30分 ▼対象 低出生体重児・双子・三つ子の子どもと保護者、多胎の

■外国人母子保健相談

▼とき 21日(月)午後1時15分〜3時45分 ▼対象 外国人の乳幼児と保護者(ポルトガル語、英語を話す方) ▼内容 妊娠・出産・育児についての相談、乳幼児の身体測定 ▼定員 5人(申込順) ▼持ち物 母子健康手帳

■妊娠・出産に関する相談

▼とき 22日(火)午後1時30分〜3時30分 ▼対象 市内在住の女性とそのパートナーなど ▼内容 妊娠・出産に関する相談に応じます ▼定員 4人(申込順)

●ところ 明記していない場合は母子保健センター(松葉町三丁目)

※「こども未来館こここ」の建設工事のため駐車場が使えない場合があります ●参加料 無料 ●申込先 母子保健センター(☎51・2375) ※定員のないものは直接現地



どなたでも



女性



男性



子ども



高齢者



障害者



事業



育児